2022年5月1日

(株) 喜多村 行動計画 (第5回)

社員が仕事と子育ての両立がしやすくなるよう、働き方の見直しを行う。

1. 計画期間 2022年5月1日～2026年4月30日 までの4年

2. 内容

【目標1】

不妊治療と仕事が両立できる環境整備を行う

<対策>

- 2022年5月～：社内のニーズ等を調査する
- 2023年5月～：制度案の作成、社内検討の実施
- 2024年5月～：制度運用を開始する

【目標2】

ノー残業デイを活用し、平日法定外残業＋法定外休日労働＋法定休日労働の削減に取り組む。従業員1人当たり平均15時間以下/月にする

<対策>

- 2022年5月～：現状運用しているノー残業デイの問題点を洗い出す
- 2025年4月～：毎月(給与締め単位(自：毎月16日～至：翌月15日)集計を実施し、従業員1人当たり平均15時間以下/月となっているかを確認する。集計は正社員と非正社員で分けて行う。

【目標3】

子の生まれる男性社員が子の誕生前後で2日間取得できる特別有給休暇の取得率を80%以上とする

<対策>

- 2022年5月～：社内周知実施、子の生まれる予定のある男性社員への個別周知の実施
- 2025年4月～：取得率を算出し効果の確認をする